

TSUDOI

スタンダードプラン 週次レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測








◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド


CMC新規リスト銘柄分析

◆調査銘柄 早見表

| | | | |
|-----|--|--|--|
| TOP |  Immutable |  Stacks |  Helium |
| 中堅 |  Neo |  Qtum |  Biconomy |
| 新規 |  Zetachain | | |

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。

 **とは** リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。



有料
レポート

週次トークン価格高騰 TOP銘柄




トップ銘柄 分析ガイド 2/15

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰したTOP銘柄を調査し情報を提供するものです。話題になっている銘柄を週次でまとめて分析することで、市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

今週は2つの銘柄が、過去の週次レポートに記載された銘柄となります。

◆Immutable：2023年11月第3週目, 12月第2週目(計2回)

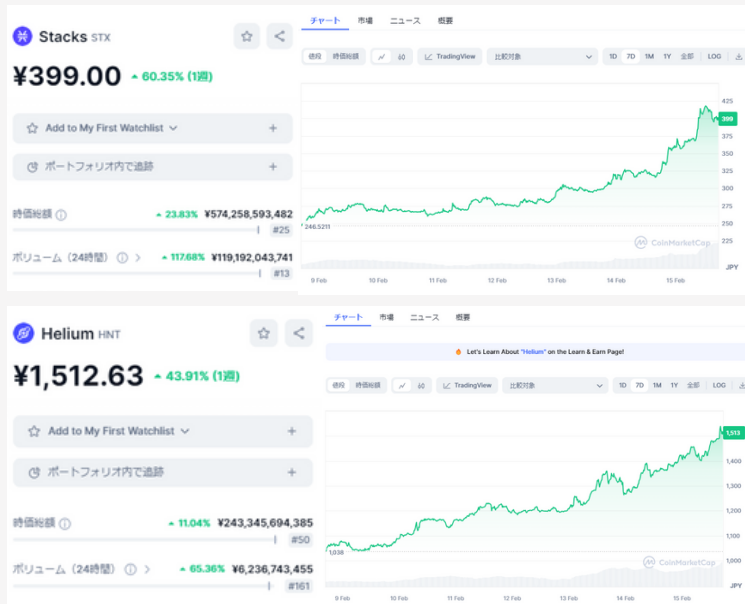
◆Stacks：2023年12月第1週目, 第3週目(計2回)

| CMC Rank | プロジェクト | カテゴリー | 時価総額 | トークン価格 | 市場規模ベンチマーク比較 | 24時間取引量ランク | 上昇率7days |
|----------|--|----------|---------------------|-----------|---------------|------------|----------|
| #21 |  Immutable | Layer2 | ¥657,081,419,521.00 | ¥484.78 | 1.96倍 (POL比) | #45 | ▲41.6% |
| #25 |  Stacks | platform | ¥574,258,593,482.00 | ¥399.00 | 13.37倍 (SOL比) | #13 | ▲60.35% |
| #50 |  Helium | IoT | ¥243,345,694,385.00 | ¥1,512.63 | 1.84倍 (VET比) | #161 | ▲43.91% |

TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▲16.12%となっております。





参照元：Coinmarketcap

銘柄の価格高騰要因(考察)

Immutable : IMX

注目ポイント：1/29 Immutable zkEVM メインネット段階的にローンチ & 2024年事業計画への期待

2024年は、NFT専用初レイヤー2であるImmutableのメインネットを段階的に公開し、さらに同ネットワーク上で多数のAAAゲームをリリースさせる本プロジェクトにとって大切な年となります。直近の進捗として、1/29にメインネットローンチについてEarly Access（早期アクセス）というステータスが公開されており、仮想通貨相場全体が盛り上がる中、ブロックチェーンインフラ分野として認知されているImmutableへの期待も高まっていると推察されます。業界メディアでは直近でゲームタイトルの評価は行われていませんが、2024年第2四半期リリース予定の『Overworld』は、公式SNSで高品質のデモムービーが公開されており、このゲームがWeb3ゲーミング分野で注目を集めるにつれ、Immutableプラットフォームへの需要が増加するという関係値から、『Overworld』を含めたゲームタイトルの成功が、Immutableにとってキラーコンテンツとなり、需要増加につながるという期待が高まっています。

Stacks : STX

注目ポイント：Stacks (STX) のTotal Value Locked (TVL) の成長とビットコインETFからの追風

Stacksは、ビットコインレイヤー2としてビットコインネットワーク上にスマートコントラクト（自動契約処理システム）や分散型アプリケーション（DApps）を導入するためのプラットフォームです。ここ数週間で、Stacksを利用することによって管理される資産の総額、いわゆるTotal Value Locked (TVL) は、50%以上の増加を遂げ、執筆現在8248万ドルにまで達しました。この急激な成長により、ブロックチェーンインフラの分野におけるTVLのランキングは、50位前後から35位へと大幅に上昇しました。

また、ビットコインETFへの投資が増えているというニュースもあり、Stacksがビットコインネットワークを活用している点に対する投資家の評価が高まっている傾向があると考えられます。

Helium : HNT

注目ポイント：2/13 Helium MobileはGoogleと提携を発表、Google Pixelデバイスへのサービス統合への期待

Helium MobileとGoogle Pixelの提携により、Google Pixelスマートフォン (Pixel 8 Pro、Pixel 8、Pixel 7a) にHelium Mobileのサービスが統合されることとなります。この提携をきっかけに、本プロジェクトは市場での認知度と信頼性の向上、新しいユースケースとイノベーションの促進という観点から投資家からの関心が高まる可能性が見えてきます。

CMCサイト内 検索トレンド中堅銘柄 新規リスト銘柄




狙い目：中堅銘柄・新規銘柄 発掘ガイド 2/15

このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた中堅・新規銘柄を見つけるために、二つの重要な分析手法を採用しています。一つ目は、Coinmarketcap（CMC）における過去7日間の検索トレンドを分析し、注目を集めている中堅銘柄に関する情報を提供することです。二つ目は、CMCに新たに掲載された銘柄を対象に、時価総額ランキングで50位から200位の間に位置する新規銘柄があるかどうかを調査し、その情報を提供することです。

今週は3つの銘柄が、過去の週次レポートに記載された銘柄となります。

- ◆ Neo：2024年1月第4週目, 2月第1週目(計2回)
- ◆ Qtum：2023年12月第2週目
- ◆ Biconomy：2024年1月第3週目, 第4週目(計2回)

検索トレンド3銘柄

| CMC Rank | プロジェクト | カテゴリー | 時価総額 | トークン価格 | 市場規模 ベンチマーク 比較 | 24時間 取引量ラ ンク | 上昇率 7days |
|----------|---|----------|------------------|-----------|----------------------|--------------------|--------------|
| #80 |  Neo | platform | ¥132,743,812,060 | ¥1,881.85 | 57.84倍 (SOL比) | #124 | ▲8.64% |
| #158 |  Qtum | platform | ¥51,601,274,702 | ¥492.59 | 148.79倍 (SOL比) | #78 | ▲12.11% |
| #193 |  Biconomy | platform | ¥39,616,747,009 | ¥61.80 | 193.80倍 (SOL比) | #407 | ▲17.22% |

検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)

Neo：NEO

注目ポイント「An-shun Chain」というコンソーシアムチェーンのローンチに関する発表における期待感

Neoは、中国の企業市場向けに、Ethereumと互換性のある特別なコンソーシアムチェーンをBSN-DCCネットワーク用に開発し、稼働させたことを発表しました。この新しいチェーンは「An-shun Chain」と命名され、Neoチームによるテストの後に稼働を開始したとのこと。An-shun ChainはEthereumの開発ツールと互換性があるため、企業や開発者はアプリケーションの開発やスマートコントラクトのオンチェーン展開が可能で、**中国が管理する分散型クラウドサービスネットワークであるBSN-DDCネットワークを通じて、さまざまな産業分野をカバーし、オープンで透明、安全で安定したインフラを提供し続けることを目指しています。**とはいえ、業界内のメディアがこの話題を広範囲にわたって取り上げていない現状を考慮すると、影響は限定的なものになるでしょう。

Qtum : QTUM

注目ポイント：2/15 Qtumのテスト環境でオーディナルとBRC-20の基本的な実装を開始

Qtumは、1月末に2024年のロードマップを発表し、BRC-20トークンのサポートを導入し、ブロックチェーンの相互運用性を高め、そのエコシステムを拡張するとしています。その進捗として2/15公式SNSにてQtumのテストネット環境でオーディナルとBRC-20の基本的な実装を開始の旨が投稿されています。**ビットコインETFの承認以降、ビットコインブロックチェーンネットワークの拡張に対する関心が高まっている中**、Qtumの**BRC-20トークンとオーディナルの統合は**、Qtumとビットコインブロックチェーンネットワークの相互運用性を高め、**Qtumの価値創造と市場拡大を促進するのではないかと期待が高まるニュースとなっています**。とはいえ、業界内のメディアがこの話題を広範囲にわたって取り上げていない現状を考慮すると、影響は限定的なものになるでしょう。

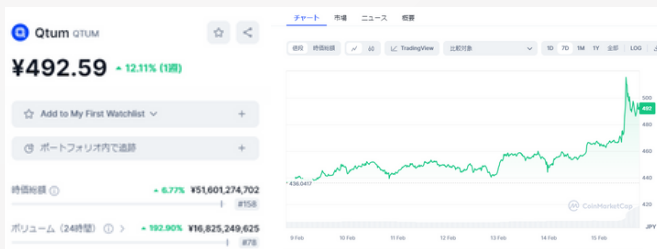
Biconomy : BICO

注目ポイント：Blast上で稼働するBiconomyを含めた『Blast Inscription Campaign』の影響


本プロジェクトは、1月の3週目、4週目の週次レポートにてピックアップしておりまして、4週目に、注目要因として記載しております「Blast(レイヤー2)へアカウント抽象化(AA)機能を導入」のトピックの追加情報にて、2/13より、Blast Inscription CampaignというBlast上のキャンペーンが実施されており、SNS上で話題となっています。とはいえ、業界内のメディアがこの話題を広範囲にわたって取り上げていない現状を考慮すると、影響は限定的なものになるでしょう。

中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▲16.12%となっております。



CMC新規リスト銘柄：調査日 2/15

| CMC Rank | プロジェクト | カテゴリー | 時価総額 | トークン価格 | 市場規模 ベンチマーク 比較 | 24時間 取引量 ランク | リスト 日時 |
|----------|---|--------|-----------------|---------|----------------------|--------------------|-----------|
| #115 |  Zetachain | Layer1 | ¥81,168,408,634 | ¥343.25 | 622.41倍 (ETH比) | #73 | 2024/2/1 |

ZetaChain : ZETA

注目ポイント：2/9 BinanceWeb3Walletに採用、ヨーロッパで主要な取引所であるBitvavoへの上場による影響

2/1にメインネットローンチ以降、OKX,Bybit,Coinbaseなどへの上場を始め、直近では2/9にBinance Web3Walletへの採用、2/10にはヨーロッパで主要な『Bitvavo』への上場を果たすなど精力的に、経済圏拡大を進めております。

Binance Web3 Walletへの採用により、ZETAはより広いユーザーベースにアピールし、ブロックチェーンと分散型アプリケーション（DApps）の世界への簡単なアクセスを提供することができます。Bitvavoへの上場は、ヨーロッパという地域への露出は、その地域でのプロジェクトの認知度を急速に高め、新規ユーザーと投資家を惹きつけることに貢献します。DeFi分析サイトであるDeFillama上では、ZetachainのTVLは、インフラ系銘柄の中で119位と非常に小規模な状態となるため、今後ZetaChain上で多くの資産が扱われるような経済圏の成長が求められる銘柄となります。



引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap : <https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp : <https://www.coincarp.com/>
- Messari : <https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト： <https://tsudo-platform.co.jp/>